

もんじょかん
広島県立文書館事業年報

第28号（平成28年度分）

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

広島県立文書館

目 次

I 概 要

1	設置目的	2
2	業務内容	2
3	沿革	2
4	施設・設備	3
5	組織及び職員構成	4
6	文書館運営予算	5
7	収蔵資料	5
8	各階平面図	6

II 事業報告

1	収集	7
2	整理	18
3	保存	20
4	利用	22
5	展示・普及啓発	25
6	研究	28
7	その他	28
8	業務日誌	30

III 法律・条例・規則

1	公文書館法	34
2	広島県立文書館設置及び管理条例	34
3	広島県立文書館管理規則	35
4	広島県文書等管理規則（抜粋）	36
5	広島県文書等管理規程（抜粋）	37
	（利用案内）	38

I 概要

1 設置目的

文書館は、広島県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書、その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。（広島県立文書館設置及び管理条例第1条）

2 業務内容

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
- (2) 文書等の利用に関すること
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

3 沿革

昭和34年	11月	「公文書散逸防止について」日本学術会議が勧告
40年	1月	広島県立文書館設立期成会（代表 福尾広島大学教授）が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
41年	3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年	4月	広島県史編さん事業を開始
57年	2月	県立文書館建設調査研究協議会（55年10月発足、会長：今堀誠二広島女子大学学長）が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年	3月	広島県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間、全27巻）
	12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
63年	3月	広島県情報プラザ完成
	4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
	6月	公文書館法施行
	10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年	10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年	10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年	6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年	5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年	3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年	4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所）の使用開始
18年	2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
20年	10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催
23年	9月	広島大学文書館と「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定書」を締結
24年	11月	第38回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県民文化センター

25年	1月	・鯉城会館で開催
26年	4月	当館寄託「福山市・山野村役場文書」が広島県重要文化財に指定 中間書庫として旧県立白木高校（広島市安佐北区白木町秋山 1210-1）の教室を取得

4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）と共に「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域（建ぺい率60％，容積率200％）		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	文書館 2,530㎡ 図書館 6,190㎡ 産業技術交流センター 2,000㎡ 交流フロア 2,880㎡ 共有部分 10,074㎡

工期 昭和61年6月～昭和63年3月 総事業費 10,481,970千円（うち，用地取得費 2,905,734千円）

(2) 文書館

ア 情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区分	面積（㎡）	仕様等
閲覧室	203	23席
閲覧準備室	35	8席
展示室	90	ハロンガス消火設備
		固定展示ケース2面（延長22.4m）
研修・会議室	94	50人収容
調査研究室	43	書架（密集式）延長45.1m
事務室	102	
館長室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第1書庫	103	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,314m

第2書庫	77	複製本用，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長932m
第3書庫	17	貴重書庫，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長34m
第4書庫	367	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長1,331m
第5書庫	481	行政文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長6,085m
旧消毒室	52	平成23年度に燻蒸設備をすべて撤去し，書架を配置した。 平成24年度から書庫として活用している。 書架延長400m
荷解整理室	95	書架延長100m

※ 書架延長（第1書庫～第5書庫，旧消毒室） 10,096m

※ 24時間空調の設定条件：温度 25度以下，湿度 55～60%

イ 中間書庫

平成15年4月1日，旧広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始した。その後，平成18年2月28日，中間書庫を旧広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転した。書架延長 2,423m（平成29年3月31日現在）。

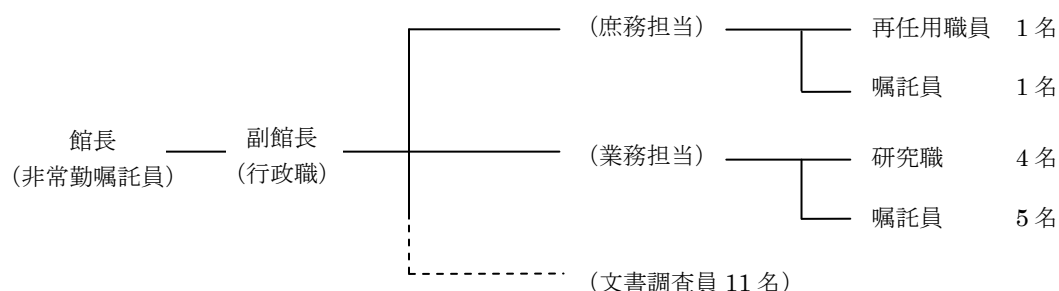
また，平成26年度より旧白木高校跡施設（安佐北区白木町秋山）を中間書庫として利用している。書架延長 706m（平成29年3月31日現在）。

5 組織及び職員構成（平成28年4月1日現在）

(1) 職員定数

12名（常勤職員5名，嘱託員7名）

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員

ア 委嘱

県内における歴史的資料の所在，保存状況等を把握するため，11名を委嘱した。

イ 文書調査員会議

6月7日（火）に文書調査員会議を開催した。議題は次のとおりである。

- 議題
- 1 平成28年度事業計画等について
 - 2 県内所在文書の調査状況と課題
 - 3 調査員業務の成果と課題

6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
文書館運営費	5,334	6,398	6,329	8,506	11,081
嘱託員等人件費	21,411	21,149	20,175	20,826	15,260
施設維持費	10,974	11,060	11,061	11,061	11,384
大規模修繕費	10,693	3,209	53,638	173	12,221
合 計	48,412	41,816	91,203	40,566	49,946

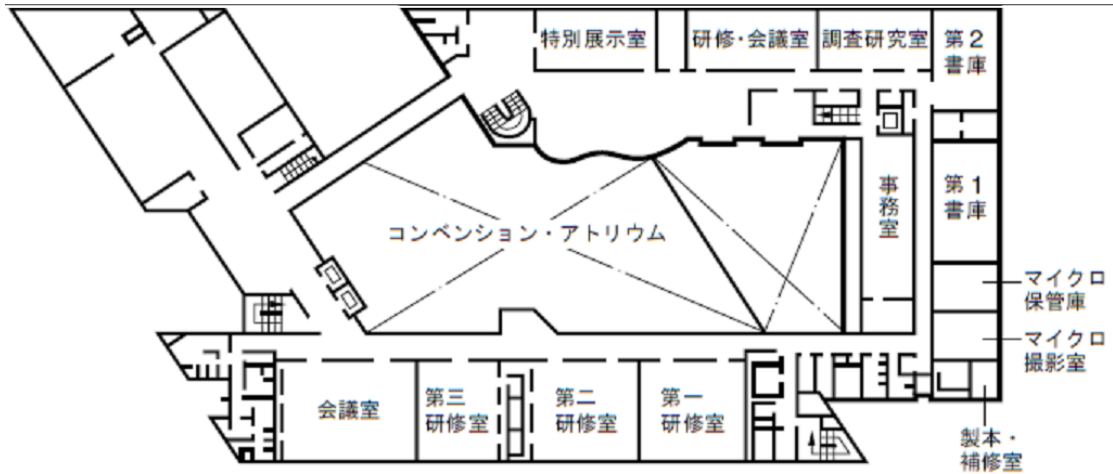
7 収蔵資料

平成28年度末現在の収蔵資料は，次のとおりである。

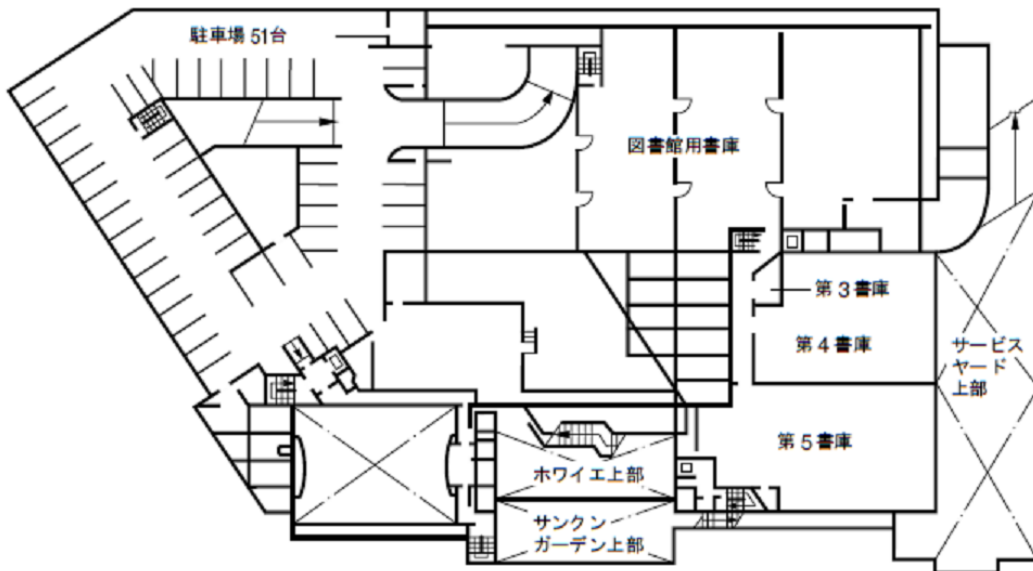
平成29年3月31日現在

種 類	内 容	現有資料数
行政文書	保存年限が満了した県の行政文書の中から，将来，歴史資料として価値があるものとして選別したもの，及び長期保存文書の内，移管を受けたもの	約59,000冊
行政資料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体や民間団体の刊行物を含む。）	約106,000冊
古文書	非県庁文書の総称で文書館に寄贈・寄託されたもの	約252,000点
複製資料	古文書を撮影したマイクロフィルムとそれを焼付けたもの	約236万コマ
		約40,000冊
図書	都道府県史，市町村史，郷土に関する図書	約23,000冊

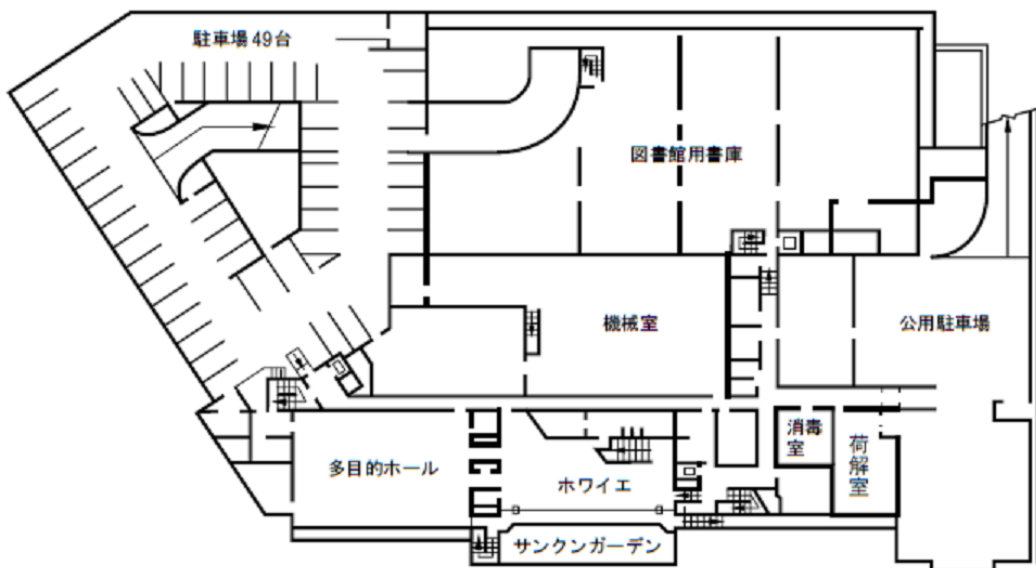
8 各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

II 事業報告

1 収 集

(1) 行政文書

平成 28 年度は、1,245 冊の行政文書（知事部局本庁機関 550 冊，同地方機関 126 冊，企業局 3 冊，教育委員会事務局・県立学校 426 冊，監査委員事務局 137 冊，人事委員会事務局 3 冊）を選別収集し，過年度収集分でデータベースに登録していなかった 1 冊（知事部局本庁機関）を新規登録した結果，収蔵行政文書は 50,834 冊となった（電子文書を除く）。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	危機管理室	32	国民文化祭事務局	26
県治課	3	危機管理課	23	交通安全対策室	66
内務部地方課	7	管財課	51	交通対策課	124
庶務課	35	管財第一課	2	交通対策室	42
広島県参事会	2	管財第二課	2	地方課	1,216
出納・総務室	4	財産管理室	10	市町村課	230
出納総務室	6	財産管理課	2	市町村行政室	40
会計総務課	3	福利課	36	市町村税財政室	75
会計課	35	福利室	2	市町行財政室	30
指導検査室	8	職員健康推進室	2	市町行財政課	167
企画指導室	2	政策企画課	58	市町村合併推進室	38
審査指導室	2	政策企画局	176	地域づくり推進室	40
審査指導課	2	企画調整局	6	地域行政室	5
用度室	2	情報政策課	76	地域税財政室	14
用度課	1	情報政策室	41	権限移譲推進室	4
総務事務局	2	情報ネットワーク管理室	4	新過疎対策課	9
総務課	420	行政情報化推進室	3	過疎対策課	4
総務室	33	研究開発室	8	地域整備課	165
総務学事課	27	企画広報課	43	統計課	812
学事振興室	38	企画室	136	情報統計課	68
学事課	192	企画課	440	統計管理室	10
広島女子大学整備事務局	2	企画調整課	283	生活統計室	3
文書法制室	24	地域振興・総務室	12	経済統計室	3
県史編さん室	7	地域政策総務課	20	情報管理課	6
東京事務所	12	政策企画室	7	新空港建設推進事務局	10
文教課	93	分権改革課	9	空港対策局	10
私学振興室	23	地方分権推進課	4	空港交通対策課	10
学事室	7	地域企画室	128	空港対策室	11
大学企画管理室	4	地域調整室	4	援護課	293
渉外課	1	地域開発課	158	民生課	15
外事課	138	地域振興課	743	援護恩給室	3
国際交流課	370	地域政策室	40	社会援護室	6
国際企画室	25	中山間地域対策課	183	社会援護課	11
国際交流室	66	中山間地域振興課	38	厚生課	116
国際室	2	中山間地域振興室	38	社会課	876
国際課	6	広域行政推進課	3	福祉保健課	173

秘書課	25	地域政策課	17	福祉保健総務室	34
秘書広報課	101	環境県民総務課	24	健康福祉総務課	17
県民広報課	28	土地対策課	24	福祉・企画管理室	7
広報広聴課	62	消費生活室	12	福祉指導課	137
行政情報室	71	消費生活課	77	社会福祉課	280
広報室	13	生活課	32	同和対策室	601
広報課	5	県民課	389	同和対策課	745
人事課	2	県民文化課	26	人権施策室	18
財政課	1,537	文化振興室	72	人権・男女共同参画室	19
財政室	512	生活文化室	11	人権男女共同参画課	6
税務課	8	県立生活センター	12	福祉課	32
税務室	2	福山地方生活センター	6	地域福祉室	104
消防防災課	336	三次地方生活センター	3	地域福祉課	13
消防室	8	県民文化室	78	福祉指導室	25
保安室	4	文化・県民協働室	18	障害福祉課	225
消防・保安室	1	文化芸術課	14	身体障害者福祉室	13
消防保安課	1	コミュニティ振興課	15	知的障害者福祉室	12
障害者支援室	9	環境政策室	12	福山商工労政事務所	11
障害者支援課	46	公害規制課	67	職業安定課	426
児童課	29	大気保全課	126	職業訓練課	80
児童家庭課	202	環境保全課	281	職業能力開発課	33
児童福祉課	247	環境政策課	131	職業能力開発室	27
児童支援室	19	環境対策室	21	イノベーション推進チーム	3
家庭支援室	17	環境調整室	45	産業人材課	1
こども夢プラン推進室	9	自然環境保全室	1	農業経営課	14
こども家庭支援室	8	自然環境課	14	経済課	5
こども家庭課	20	水質保全課	116	農政課	1284
青少年対策室	39	環境整備課	521	農林企画課	67
青少年婦人対策室	7	循環型社会推進室	17	農林・総務室	1
青少年婦人課	145	循環型社会課	3	農林水産部企画管理室	12
青少年女性課	73	環境型社会推進室	1	農林水産部企画室	4
県民活動課	7	一般廃棄物対策室	6	農林水産総務室	3
男女共同参画推進室	9	産業廃棄物対策室	1	農林水産総務課	6
老人福祉課	81	産業廃棄物対策課	3	農業活性化推進室	5
高齢者対策課	130	商工観光課	214	団体検査室	168
高齢者福祉課	234	商工課	259	団体検査課	122
長寿社会室	6	商政課	128	農業担い手支援課	12
高齢者福祉室	19	商工・総務室	20	企画調整室	3
高齢者支援室	12	商工労働総務室	6	経営構造室	11
高齢者支援課	5	商工労働総務課	33	経営企画室	29
地域包括ケア・高齢者支援課	8	観光課	92	農業経済課	816
介護保険準備室	3	通商観光課	29	農地経済課	245
介護保険推進事務局	17	観光振興室	29	農業改良課	238
介護保険指導室	53	産業技術振興室	4	農業経営室	2
介護保険課	19	工業技術課	102	農業経営発展課	1
医療介護計画課	12	産業技術課	63	農業技術課	103
医療介護人材課	5	計量検定所	2	技術振興室	28
医療介護保険課	7	計量検定室	4	農業振興課	573

保険課	200	新産業振興室	50	農村対策課	301
保険医療課	16	新産業課	9	農業振興室	1
国保医療室	22	産業政策課	1	園芸特産課	185
医療保険室	16	地域産業振興室	22	農産園芸課	335
医務課	450	物流推進室	16	農業産地推進課	11
医療対策課	147	立地・物流推進室	17	農産課	525
医療・歯科保健室	3	流通対策課	110	農産振興室	21
医務看護室	4	国際ビジネス促進室	4	販売推進課	5
健康増進・歯科保健室	3	商業観光課	81	食糧課	2
医療対策室	14	商工振興課	164	食品流通課	117
医療政策課	7	観光交流課	35	生産流通室	14
医療保険課	22	商工指導課	60	食品流通安全室	5
ねんりんピック推進事務局	3	中小企業課	429	畜産課	1061
保健対策室	12	中小企業指導課	112	畜産振興室	53
環境衛生課	505	金融課	164	畜産環境室	38
生活衛生室	54	商工金融課	135	農地防災課	1
食品衛生室	20	商工金融室	17	農地課	24
食品生活衛生課	11	経営指導室	5	耕地課	1437
予防課	96	経営支援室	106	農村整備課	197
公衆衛生課	332	経営支援課	1	農業活性化推進課	6
健康対策課	168	経営革新課	8	農地保全室	7
健康増進室	15	工業振興課	45	土地改良室	12
原爆被爆者対策課	70	企業立地課	172	開拓課	1
原爆被爆者援護室	4	立地政策室	15	農地開拓課	315
被爆者・毒ガス障害者対策室	15	県内投資促進課	17	農業開拓課	7
被爆者支援課	5	労政管理室	8	農業開発課	175
薬務課	205	労働福祉室	2	生産基盤室	5
薬務室	15	労政課	813	生活基盤室	27
環境総務室	1	労政福祉課	97	農村基盤室	8
環境生活総務室	4	労政雇用課	20	農林整備管理課	4
公害対策室	11	勤労者福祉室	6	農業基盤課	29
公害課	86	労働福祉課	3	水産課	1357
公害調整課	49	雇用対策室	36	水産漁港課	632
環境調整課	10	雇用人材確保課	19	水産振興室	9
環境管理課	170	雇用労働政策課	10	漁業調整室	25
漁港漁場整備室	9	下水道課	111	西条土木出張所	1
林政課	1,004	下水道室	21	西条土木事務所	1
林務政策課	73	公園下水道課	106	東広島土木建築事務所	1
林務管理室	21	建築課	256	三原福祉保健センター・保健所	2
林業経営課	1	建築指導室	3	尾三地域(事)厚生環境局・保健所	58
林産課	390	住宅課	551	甲山地域農業改良普及センター	2
林業振興課	435	住宅室	1	尾道農林事務所	31
林業振興室	17	住宅企画室	15	尾三地域事務所農林局	80
林業課	9	住宅管理室	1	尾三地域事務所建設局	2
森林保全室	7	営繕課	43	福山地域事務所総務局	8
森林保全課	395	広島港建設課	2	福山地域事務所税務局	2
森林整備室	41	土地開発課	1	府中保健所	1
治山課	398	開発課	166	福山地域(事)厚生環境局・保健所	9

治山室	22	開発第一課	58	福山農林事務所	18
自然保護課	200	開発第二課	30	福山地域事務所農林局	38
みどり景観室	61	開発用地課	26	東部農林水産事務所	10
監理課	622	開発総務課	57	東部農業技術指導所	8
土木・総務室	22	総務課（企業局）	109	福山地域事務所建設局	1
土木建築総務室	7	企業・総務室	9	備北地域事務所総務局	11
土木総務課	44	企業総務課	6	北部総務事務所	11
企画調査室	4	経理課	43	三次県税事務所	1
技術管理室	16	開発分譲課	8	備北地域事務所税務局	3
技術管理課	191	水道課	78	備北地域(事)厚生環境局・保健所	72
技術企画課	1	水道管理室	3	三次農林事務所	3
建設産業室	7	水道整備室	1	庄原農林事務所	12
建設産業課	3	県立病院課	19	備北地域事務所農林局	51
技術総務室	21	県立病院管理室	13	備北地域事務所農林局庄原支局	46
技術指導室	2	県立病院室	6	北部農林水産事務所	9
用地課	27	広島復興事務所	1,058	北部農業技術指導所	1
道路維持課	141	安芸地方事務所	22	備北地域事務所建設局庄原支局	2
道路課	175	佐伯地方事務所	22	備北地域事務所建設局上下支局	3
道路建設課	254	呉涉外労務管理事務所	177	自治総合研修センター	1
道路総務室	16	江田島涉外労務管理事務所	8	総合精神保健福祉センター	12
道路企画室	20	広涉外労務管理事務所	46	食肉衛生検査所	5
河川課	978	広島県引揚同胞更生会	237	動物愛護センター	2
河川管理室	3	広島地域事務所税務局	9	福山児童相談所	10
河川企画整備室	3	西部県税事務所廿日市分室	4	福山子ども家庭センター	7
道路河川管理室	5	廿日市福祉保健センター・保健所	2	呉高等技術専門学校	20
道路河川管理課	31	廿日市保健所	1	県立農業技術大学校	5
河川開発室	4	広島地域(事)厚生環境局・保健所	36	林業技術センター	6
河川開発課	39	広島地域(事)厚生環境局・保健所		広島港事務所	5
ダム建設室	3	海田分室	11	広島港湾事務所	1
ダム室	10	西部厚生環境事務所	48	広島港湾振興事務所	1
港湾課	798	西部厚生環境事務所広島支所	5	地方労働委員会事務局	89
広島みなとまちづくり推進室	13	広島地域事務所農林局	3	労働委員会事務局	2
港湾振興室	23	広島土木出張所	9	人事委員会総務審査室	2
港湾管理室	10	広島土木建築事務所	152	人事委員会総務審査課	3
港湾企画整備室	8	広島都市計画事務所	2	監査委員事務局	517
港湾企画整備課	1	廿日市土木建築事務所	1	監査室	27
港湾振興課	22	芸北地域事務所総務局	64	審査室	27
砂防課	185	芸北地域事務所税務局	6	内水面漁場管理委員会事務局	1
新空港地域整備室	11	芸北地域(事)厚生環境局・保健所	93	広島海区漁業調整委員会事務局	19
空港対策課	47	芸北地域事務所農林局	34	教育委員会事務局	104
空港振興室	11	芸北地域事務所建設局	1	教委総務課	182
空港振興課	3	呉地域事務所総務局	11	教委総務調査課	124
計画課	451	呉地域事務所税務局	16	教委秘書広報室	4
都市計画課	394	呉保健所竹原支所	1	教委施設課	126
都市総務室	21	大柿地域福祉保健センター	2	教委健康福利課	5
都市総務課	2	呉地域(事)厚生環境局・保健所	62	教委教育企画課	26
都市政策課	168	呉地域事務所農林局	18	教委学校経営課	77
都市企画室	59	東広島地域事務所総務局	13	教委指導課	69

都市企画課	11	東広島地域事務所税務局	25	教委指導第一課	83
開発指導室	1	東広島地域(事)厚生環境局・		教委指導第二課	11
学園都市建設課	1	保健所	3	教委指導第三課	14
都市整備課	273	東広島地域事務所農林局	1	教委社会教育課	145
都市整備室	9	西部畜産事務所	1	教委生涯学習課	6
教委文化課	2	尾三教育事務所	2	広大建設推進本部	28
教委文化財課	14	県立図書館	3	県立広島大学三原キャンパス事務部	5
教委保健体育課	75	広島観音高等学校	20	県立広島大学庄原キャンパス事務部	5
教委スポーツ振興課	2	大和高等学校	1		
教委スポーツ健康課	2	広島工業高等学校	138		
教委学事課	4	神辺高等学校	361		
教委安芸出張所	1	広大期成同盟会	29	総計	50,834

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治 17 (1884)	1	昭和 5 (1930)	7	昭和 34 (1959)	733	昭和 63 (1988)	666
18 (1885)	1	6 (1931)	5	35 (1960)	885	平成元 (1989)	559
24 (1891)	1	7 (1932)	6	36 (1961)	905	2 (1990)	2,179
26 (1893)	9	8 (1933)	5	37 (1962)	815	3 (1991)	699
27 (1894)	1	9 (1934)	7	38 (1963)	1,028	4 (1992)	651
29 (1896)	1	10 (1935)	8	39 (1964)	947	5 (1993)	807
30 (1897)	1	11 (1936)	6	40 (1965)	731	6 (1994)	817
33 (1900)	9	12 (1937)	7	41 (1966)	843	7 (1995)	2,143
37 (1904)	1	13 (1938)	14	42 (1967)	1,114	8 (1996)	774
38 (1905)	1	14 (1939)	12	43 (1968)	1,274	9 (1997)	1,186
43 (1910)	2	15 (1940)	9	44 (1969)	1,075	10 (1998)	1,275
44 (1911)	1	16 (1941)	19	45 (1970)	1,390	11 (1999)	1,000
大正元 (1912)	19	17 (1942)	17	46 (1971)	1,157	12 (2000)	1,601
2 (1913)	3	18 (1943)	16	47 (1972)	1,156	13 (2001)	1,081
3 (1914)	2	19 (1944)	17	48 (1973)	1,382	14 (2002)	1,078
4 (1915)	1	20 (1945)	23	49 (1974)	1,275	15 (2003)	714
6 (1917)	1	21 (1946)	56	50 (1975)	876	16 (2004)	568
7 (1918)	1	22 (1947)	45	51 (1976)	637	17 (2005)	658
8 (1919)	1	23 (1948)	82	52 (1977)	1,078	18 (2006)	342
9 (1920)	4	24 (1949)	87	53 (1978)	964	19 (2007)	329
10 (1921)	4	25 (1950)	214	54 (1979)	772	20 (2008)	403
11 (1922)	6	26 (1951)	212	55 (1980)	625	21 (2009)	307
12 (1923)	6	27 (1952)	224	56 (1981)	697	22 (2010)	504
13 (1924)	6	28 (1953)	156	57 (1982)	846	23 (2011)	79
14 (1925)	3	29 (1954)	167	58 (1983)	742	24 (2012)	38
昭和元 (1926)	8	30 (1955)	241	59 (1984)	663	年度不明	659
2 (1927)	8	31 (1956)	483	60 (1985)	692		
3 (1928)	6	32 (1957)	460	61 (1985)	519		
4 (1929)	5	33 (1958)	550	62 (1987)	628	総計	50,834

ウ 平成 28 年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
総務課	2	医務課	2	河川課	14	備北地域(事)	
学事課	12	食品生活衛生課	8	道路河川管理課	30	厚生環境局・保健所	2
国際課	3	健康対策課	2	港湾振興課	19	北部総務事務所	11
広報課	5	被爆者支援課	3	砂防課	2	北部農林水産事務所	9
危機管理課	14	環境保全課	3	都市計画課	20	北部農業技術指導所	1
財産管理課	2	環境政策課	2	都市整備室	3	県立総合精神保健	
福利課	13	自然環境課	5	住宅課	4	福祉センター	1
地域政策総務課	2	商工労働総務課	8	企業総務課	3	人事委員会総務	
中山間地域振興課	21	経営革新課	8	西部県税(事)廿日市分室	4	審査課	3
環境県民総務課	5	県内投資促進課	15	西部厚生環境事務所	48	監査委員事務局	137
市町行財政課	103	雇用労働政策課	7	西部厚生環境(事)広島支所	5	教委秘書広報室	4
統計課	5	職業能力開発課	3	呉地域事務所農林局	6	教委施設課	1
社会援護課	10	イノベーション推進チーム	3	東広島地域(事)		教委健康福利課	5
健康福祉総務課	10	産業人材課	1	厚生環境局・保健所	3	教委学校経営課	38
人権男女共同参画課	2	団体検査課	28	西部畜産事務所	1	教委指導第一課	1
地域福祉課	6	農業経営発展課	1	尾道農林事務所	1	教委指導第二課	1
障害者支援課	28	農業技術課	2	尾三地域事務所建設局	2	教委指導第三課	1
こども家庭課	7	畜産課	10	福山地域事務所総務局	2	教委文化財課	14
県民活動課	6	農業基盤課	9	福山地域(事)		神辺高等学校	361
地域包括ケア・高齢者支援課	8	森林保全課	40	厚生環境局・保健所	1		
医療介護計画課	12	土木総務課	6	福山農林事務所	2		
医療介護人材課	5	技術企画課	1	福山地域事務所農林局	17		
医療介護保険課	7	建設産業課	3	東部農林水産事務所	10	総計	1,245

(2) 行政文書（長期保存文書）

平成 24 年 4 月 1 日の広島県文書等管理規則改正に伴い、保存年限区分の「長期」が廃止され、最長保存期間が 30 年となった。規則改正前に保存年限を「長期」としていた文書等の管理については、なお従前の例によるとされたが、このうち完結後 30 年が経過したものについては、法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとされた。また、平成 25 年 4 月 1 日に広島県教育委員会事務局等文書管理規程が改正され、保存年限が「長期」である文書に関して、知事部局と同様の規定が設けられた。

この規定によって、平成 28 年度は 778 冊の長期保存文書（知事部局本庁機関 2 冊、教育委員会事務局 776 冊）が文書館に移管された結果、収蔵長期保存文書は合計 8,314 冊となった。その内訳は次のとおりである（平成 29 年 3 月 31 日現在）。

ア 移管長期保存文書課別冊数

県治課	4	公害規制課	6	河川課	359
庶務課	12	商工観光課	46	河川開発課	12
総務課	193	商工課	62	港湾課	1169
文教課	15	商政課	3	砂防課	58
渉外課	8	観光課	1	計画課	18
外事課	8	工業技術課	186	都市計画課	28
秘書課	62	商工指導課	23	都市総務課	6

人事課	1	中小企業課	17	下水道課	2
財政課	309	金融課	35	建築課	75
消防防災課	100	労政課	57	住宅課	377
管財課	232	職業訓練課	77	営繕課	12
管財第一課	7	職業能力開発課	1	広島港建設課	2
管財第二課	1	農業経営課	83	開発課	32
福利課	78	農政課	244	開発第一課	12
企画広報課	2	農業経済課	77	開発用地課	28
企画課	70	農地経済課	17	開発総務課	9
土地対策課	6	農業改良課	35	経理課	25
交通対策課	23	農業技術課	16	水道課	31
地方課	351	農業振興課	5	県立病院課	9
市町村課	13	農村対策課	1	佐伯地方事務所	2
統計課	36	園芸特産課	4	江田島涉外労務管理事務所	1
民生課	2	農産園芸課	2	教委総務課	338
厚生課	23	農産課	1	教委総務調査課	5
社会課	62	食品流通課	9	教委教職員課	42
福祉課	2	畜産課	39	教委学校管理課	3
障害福祉課	21	農地課	2	教委義務教育課	4
児童課	50	耕地課	398	教委高校教育課	2
児童家庭課	93	農地開拓課	5	教委指導課	200
児童福祉課	45	農業開発課	19	教委指導第一課	2
青少年対策室	2	水産課	146	教委指導第二課	9
保険課	13	水産漁港課	1	教委義務教育指導課	3
医務課	180	林政課	184	教委社会教育課	17
環境衛生課	35	林産課	12	教委生涯学習課	28
予防課	47	治山課	227	教委文化課	112
公衆衛生課	138	自然保護課	2	教委学事課	8
原爆被爆者対策課	2	監理課	228	教委障害児教育室	3
薬務課	58	用地課	182		
公害課	16	道路維持課	470		
公害調整課	4	道路課	13		
環境調整課	1	道路建設課	10	総計	8,314

イ 完結年度別移管長期保存文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 41（1908）	1	昭和 17（1942）	4	昭和 35（1960）	192	昭和 53（1978）	426
42（1909）	1	18（1943）	4	36（1961）	206	54（1979）	74
43（1910）	1	19（1944）	1	37（1962）	243	55（1980）	43
大正 10（1921）	2	20（1945）	6	38（1963）	277	56（1981）	43
11（1922）	1	21（1946）	19	39（1964）	260	57（1982）	68
12（1923）	6	22（1947）	11	40（1965）	332	58（1983）	32
14（1925）	1	23（1948）	38	41（1966）	322	59（1984）	26
昭和 2（1927）	2	24（1949）	71	42（1967）	324	60（1985）	15
4（1929）	2	25（1950）	89	43（1968）	418	61（1985）	2
昭和 7（1932）	1	昭和 26（1951）	125	昭和 44（1969）	343	昭和 62（1987）	1

9 (1934)	2	27 (1952)	114	45 (1970)	307	63 (1988)	1
10 (1935)	1	28 (1953)	98	46 (1971)	311	平成元 (1989)	1
11 (1936)	2	29 (1954)	114	47 (1972)	406	3 (1991)	1
12 (1937)	4	30 (1955)	145	48 (1973)	430	4 (1992)	1
13 (1938)	1	31 (1956)	206	49 (1974)	383	10 (1998)	1
14 (1939)	3	32 (1957)	189	50 (1975)	349	年度不明	140
15 (1940)	3	33 (1958)	178	51 (1976)	342		
16 (1941)	2	34 (1959)	200	52 (1977)	346	総計	8,314

ウ 平成 28 年度移管長期保存文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
渉外課	1	教委学校管理課	3	教委指導第二課	9	教委学事課	8
外事課	1	教委義務教育課	4	教委義務教育指導課	3	教委障害児教育室	3
教委総務課	338	教委高校教育課	2	教委社会教育課	17		
教委総務調査課	5	教委指導課	200	教委生涯学習課	28		
教委教職員課	42	教委指導第一課	2	教委文化課	112	総計	778

(3) 行政資料

平成 28 年度は 1,912 冊を収集した。また、過年度収集資料について、重複分の廃棄や再整理を行った結果、累計は 106,342 冊となった。

年 度	広島県	市町村	国	その他	計	累 計
平成 19 年度まで	30,947	5,950	10,961	25,690	73,548	73,548
20 年度	1,613	281	856	2,733	5,483	
〃 (廃棄等)	-755	-7	0	-114	-876	78,155
21 年度	2,577	567	598	2,371	6,113	84,268
22 年度	1,700	436	855	3,506	6,497	90,765
23 年度	1,365	201	495	2,570	4,631	
〃 (廃棄等)	0	0	0	-2	-2	95,394
24 年度	1,000	215	197	619	2,031	97,425
25 年度	1,155	211	323	1,322	3,011	100,436
26 年度	1,331	79	91	337	1,838	
〃 (廃棄等)	-168	-9	0	-92	-269	102,005
27 年度	1,064	314	58	1,005	2,441	104,446
28 年度	1,216	191	47	458	1,912	
〃 (廃棄等)	-10	0	0	-6	-16	106,342
計	43,035	8,429	14,481	40,397	106,342	

(4) 古文書

ア 原文書の収集

平成 28 年度は、3,364 点の寄贈・寄託を受けた。この結果、収集総数は 252,553 点となった。

年度	文 書 名 等	点数 (推定)	寄贈・ 寄託等	内 容
平成 19 年度まで	竹内家文書, 橋本家文書, 八田家文書, 県議会文書, 山野村役場文書, 広島銀 行『創業百年史』編纂資料, 広島築港 百年史編纂委員会文書, 長船友則氏収 集文書, 波多野家文書ほか	205,066	移管 寄贈 寄託	割庄屋文書, 商家文書, 国会・銀行・地主文書, 県議会議事録, 明治～昭和役場文書, 銀行史文書, 港湾史編纂資料, 中国地方鉄道・全国時刻表ほか
20 年度	奥家文書, 長船友則氏収集文書, 近祖 家文書, 井上家文書ほか	7,931	移管 寄贈 寄託	三谿郡敷地村庄屋・戸長役場文書, 明治以降の広 島市など地図, 全国時刻表, 神石郡近田村医家の 医学和書, 加計町井上宛の案内状, 明道中学校規 則, 高田郡佐々井村庄屋の証文・辞令・日誌など
21 年度	後藤陽一資料, 三浦家文書, 得能家文 書, 小田家文書, 田辺家文書, 河野家 文書ほか	2,113	寄贈 寄託	広大名誉教授収集資料, 「御当国絵図面」, 奴可 郡「郡務拾聚録」, 同郡「国郡志御用下調書上帳」, 俳句資料, 賀茂郡川尻村庄屋・村長文書など
22 年度	石津他人氏収集資料, 堀江家文書, 児 玉家文書, 藏田家文書, 植田家文書, 長船友則氏収集資料, 井上家文書ほか	2,485	寄贈 寄託	小学校の教師指導書や教科書, 刊本・雑誌, 辞令類, 安芸郡坂村組頭・庄屋・割庄屋, 坂村長文書, 賀 茂郡寺家村庄屋文書(免状), 世羅銀行, 貴族院 議員関係文書, 中国地方鉄道関係資料, 大田扱芋 の売仕切状・書状など
23 年度	臼井家文書, 壠水尾家文書, 檜崎修策 氏収集資料, 林義孝氏所蔵資料, 横路 家文書, 溝下家文書ほか	3,606	寄贈 寄託	安芸郡本庄村の農業日誌など, 安芸郡吉浦村の真 宗經典類など, 明治 20 年代『中国新聞』・『安 芸津新報』など, 1960～70 年代の縮景園内建造 物復旧図面など, 奴可郡田殿村鉄穴資料, 明治の 牧場資料など, 佐伯郡上平良村溝下家の証文, 地 券, 証書など
24 年度	児玉家文書, 寺岡家文書, 堀江家文書, 林家文書, 兼田文隆氏所蔵資料, 薦田 允彦氏収集文書ほか	6,675	寄贈 寄託	医師収集の和書, 福山藩の村役人文書, 恵蘇郡南村 大宮八幡宮関係文書, 陸軍大佐収集の和漢書, 観 光映画フィルム原版等, 尾道町の文書など
25 年度	小都勇二資料, 佐々木要氏収集資料, 高橋家文書, 岡本克子氏収集資料, 広 島県傷痍軍人会資料ほか	12,322	寄贈 寄託	吉田町郷土史家収集資料, 満州分村常金丸開拓団 の文書, 松永町製塩関係や上下田辺家分家の文 書, 高屋東村庄屋文書, 解散団体資料など
26 年度	藤原浩修氏所蔵文書, 平野家文書, 広 島県信用組合六十年史編纂資料, 森家 文書, 広島労音機関紙ほか	5,825	寄贈 寄託	社会運動家資料・文化運動刊行物等, 世羅郡津口 村の庄屋文書, 銀行資料, 高田郡秋山村の庄屋文 書, 戦後の音楽鑑賞団体機関誌など
27 年度	高路家文書, 箕浦家文書, 栗栖家文書, 清水高雄文書, 谷口博資料, 埴坂道子 氏所蔵文書, 松崎家文書ほか	3,166	寄贈	土地書類等, 広島藩士知行目録等, 日中戦争の 「従軍手帳」, 文書関係研究著作, 病院職員の被 爆関係資料, 村会議員文書など

28年度	田中家文書(201601)	72	寄贈	高宮郡中島村庄屋文書, 広島製油株式会社文書
	守下家文書(201602)	15	寄贈	佐伯郡菅沢村庄屋(破損文書)
	西野榮一氏収集資料(201603)	3	寄贈	宮島・呉絵葉書(46枚)
	井瀧真文書(201604)	38	寄贈	県庁職員の辞令類
	片山家文書(201605)	257	寄贈	和書・郷土関係図書・軸物類等
	堀田家文書(201606)	3	寄託	三次町年寄文書・文芸資料(3箱分)
	上松氏収集文書(201607)	4	寄託	浅野長勲書状等
	織田家文書(201608)	4	寄託	浦法度・浦手形等
	小砂家文書(201609)	422	寄託	深津郡野上村庄屋文書等
	玉谷家文書(201610)	287	寄贈	高宮郡下中野村庄屋(和書・香典帳・会議案綴)
	正木家文書(201611)	1	寄贈	佐伯郡津田村給庄屋(広島藩士給人法)
	吉川村役場文書(201612)	641	寄贈	賀茂郡吉川村役場の明治～昭和行政文書
	美濃家文書(201613)	50	寄贈	山県郡後有田村美濃家の香典帳や土地譲渡契約
	広島城下町触等下張文書(201614)	6	寄贈	古襖の下張文書(幕末期広島城下町の町触等)
	広島県下諸家数代系譜(201615)	1	寄贈	県下諸家数代の系譜をまとめた冊子
	粟根家文書(201616)	153	寄託	沼田郡久地村庄屋文書, 証文, 株罌船帖等
	町野家文書(201617)	135	寄贈	広島藩士文書
	品川家文書(201618)	12	寄贈	佐伯郡虫所山村庄屋文書(農兵取立て文書等)
	丸石家文書(201619)	4	寄贈	京都本願寺御門前いろは歌, 西国札立歌写等
	小野氏旧蔵文書(201620)	454	寄贈	絵葉書
	古林敏郎氏資料(201621)	18	寄贈	広島県庁舎東館建設工事関係資料
	高野虎市資料(201622)	38	寄贈	チャップリン日本人秘書の文書・写真
	石踊一則氏収集文書(198914)	14	寄贈	明治～戦前の山県郡大朝村選挙資料
	広島銀行「創業百年史」編纂資料(199109)	6	寄託	普通貯金払戻請求書等
	永井彌六氏収集文書(199401)	51	寄託	永井彌六日記, 筆写資料・原稿・コピー等
	広島証券取引所文書(199910)	7	寄贈	広島米取引所関係資料
	酒井家文書(200610)	495	寄贈	賀茂郡原村の地券・証書類・写真や謄本等
	井上家文書(200709)	104	寄託	書簡, 軍歌, 遺骨出迎・町葬, 及彼(豚解剖図)
松崎家文書(201509)	69	寄贈	奴可郡森村地券・証書類	
小計	3,364			
合計	252,553			

イ マイクロフィルムによる収集

平成 28 年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は 715,390 点である。

年 度	文 書 名	所 在	コマ数
11 年度まで	防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、藤井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、多田家文書ほか	東京都、向島町、竹原市、豊町、広島市安佐北区、県立文書館	628,677
12 年度	防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書、国会図書館史料、能美町教育委員会文書、山野村役場文書、友近家文書、竹内家文書	東京都、広島市南区、県立文書館、佐伯郡能美町、広島市安佐北区	53,053
13 年度	原田家文書、宮沖家文書、秋本家文書、山野村役場文書、細川家文書	広島市安佐北区、佐伯郡能美町、県立文書館	9,352
14 年度	防衛庁防衛研究所図書館史料、米田家文書、原田家文書、「明治の令達」、大崎町教育委員会所蔵文書	東京都、双三郡吉舎町、広島市安佐北区、三原市、豊田郡大崎町	5,233
15 年度	国立公文書館史料、「明治の令達」	東京都、三原市	6,156
16 年度	福原家文書、天野家文書、三上家文書、近藤家文書、鶴羽根神社文書	東広島市、安芸高田市、広島市東区	623
17 年度	西養寺文書、市立竹原書院図書館（複製）	竹原市	4,057
24 年度	榑崎修策氏収集資料（安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞）、広島県行政文書（特別調査一件など）	県立文書館	8,239
合 計			715,390

ウ デジタル化による収集

平成 28 年度は、小野家文書について収集した。収集総数は 91,874 画像である。

年 度	文 書 群 名	内 容	コマ数
21 年度	長船友則氏収集資料（200407）	広島市・三原市・福山市・呉市等地図 絵葉書	1,273 1,233
22 年度	木村恒氏旧蔵文書（200602） 三吉鼓家文書（199708） 竹内家文書（198801） 竹内家文書（198801） 山田家文書（198810） 保田家文書（199603） 広島県広報写真	幕末広島藩海防絵図 はね踊りの図（山口素絢画） 四日市町並絵図 賀茂郡往還筋景色絵図 広島城下絵図（享和元年） 広島城下絵図（寛永年間） 広報用各種写真	25 5 14 12 11 61 74,580
23 年度	広島県移住史関係写真	広島県知事歓迎会写真	9
24 年度	行政文書中の写真 厳島神社文書・野坂文書（広島県史複製資料） 榑崎修策氏収集資料（201104）	被爆直後と復興の様子、ほか 安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞	1,102 7,281 3,338
28 年度	小野家文書		2,930
合 計			91,874

2 整理

(1) 行政文書

行政文書は、完結後 30 年度を目途に再選別を行い、保存することになった文書について、件名目録（文書一件ごと、すなわち各起案文書、收受文書ごとの目録）を作成し、簿冊ごとに概要を記述する。

平成 28 年度は、158 冊について整理を行った（件名入力数は 2,803 件）。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	158
件名入力数	2,803

(2) 行政資料

行政資料については、各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集したもの、当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区 分	整理点数
広島県発行	1,216
市町村発行	191
国発行	47
その他発行	458
合 計	1,912

(3) 古文書

古文書（寄贈寄託文書）の整理については、仮整理（第一次整理）を優先しており、平成 28 年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	整理点数	データ入力 件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村 竹内家文書	2	29
198814	広島県高田郡市川村 佐々木家文書	0	6
198819	安芸国高宮郡南原村 重清家文書	0	3
198824	安芸国高宮郡上中野村 永井家文書	1	1
198902	安芸国高宮郡桐原村 荒川家文書	160	268
198914	広島市 石踊一則氏収集文書	14	90
199109	広島市 広島銀行「創業百年史」編纂資料	6	4
199110	備後国芦田郡府中市村 延藤家文書	0	25
199206	安芸国沼田郡上安村 原田家文書	174	188
199509	安芸国賀茂郡国近森近村 木原家文書	656	1,557
199708	備後国 三吉鼓家文書	1	2
200003	広島信用金庫五十年史資料	122	172
200011	広島県安芸郡府中町 村上式資料	828	4,139
200014	広島県福山市 岡田家文書	33	50
200505	広島市 渡田幹栄氏旧蔵文書	84	15
200512	広島市 有元正雄氏収集文書	43	51
200612	安芸国賀茂郡竹原町 吉井家文書	196	1,123
200811	広島県 広島県立図書館移管文書	1	1
201003	安芸国安芸郡坂村 児玉家文書	9	9
201004	安芸国賀茂郡寺家村 藏田家文書	0	15

201104	広島県高田郡三田村 榑崎修策氏収集資料	365	2,422
201419	広島市 広島労音機関紙	126	126
201502	広島市 平岡家文書	4	4
201508	安芸国佐伯郡和田村 前家文書	1	1
201509	広島県奴可郡森村 松崎家文書	322	360
201601	安芸国高宮郡中島村 田中家文書	72	91
201604	広島市 井瀨真文書	38	38
201605	広島県安佐郡鈴張村 片山家文書	257	256
201607	兵庫県伊丹市 上松氏収集文書	4	4
201609	備後国深津郡 小砂家文書	426	507
201611	安芸国佐伯郡津田村 正木家文書	1	3
201613	広島県山県郡八重町 美濃家文書	50	48
201618	安芸国佐伯郡虫所山村 品川家文書	12	66
	合 計	4,008	11,674

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

また、次の古文書について、ホームページに仮目録を掲載した。

群番号	文書群名	点数	データ件数
199408	広島県佐伯郡鹿川村 今田家文書	3	3
199411	広島県尾道市 朝井柁善氏収集文書	3	3
200201	米国ハワイ 林晃一資料	19	19
200502	広島市 幸田光温氏所蔵資料	2	2
200503	安芸国広島浅野家家中 小山家文書	2	2
200517	安芸国佐伯郡大君村 田中家文書	2	2
200519	安芸国賀茂郡篠村絵図	5	5
200703	竹原市 下見福美資料	1	1
200704	広島県賀茂郡阿賀町 森澤家文書	31	31
200705	広島市 岩瀬花子資料	2	2
200810	備後国恵蘇郡比和町 荒木家文書	1	1
201001	広島市 石津他人氏収集文書	191	195
201206	安芸国広島浅野家家中 尼子道竹資料	1	25
201207	愛媛県松山市 松浦茂氏所蔵資料	1	1
201310	広島市 元広島県知事 高野源進書簡	1	5
	合 計	265	297

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

(4) 複製資料

開館後にマイクロフィルム等により撮影した複製資料について、平成 28 年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	ファイル数	データ件数
P199005	広島県佐伯郡 沖美町教育委員会所蔵文書	4	16
P199504	備後国奴可郡加谷村 高尾家文書	1	1
P199505	備後国奴可郡栗田村 名越家文書	1	1
P199506	備後国奴可郡久代村 遠藤家文書	1	1
P199507	備後国甲奴郡稲草村 秋山家文書	7	11
P199508	備後国奴可郡栗村 堤家文書	2	4
P199512	備後国奴可郡大屋村 山口家文書	1	3
P199513	備後国甲奴郡宇賀村 信野家文書	4	5
P199516	安芸国佐伯郡吉和村 野村家文書	1	8
P199519	安芸国賀茂郡竹原町 竹鶴家文書	27	459
P199601	安芸国山県郡坪野村 竹内家文書	0	14
P199602	安芸国山県郡加計村 栗岡家文書	1	1
P199605	広島県高田郡 美土里町役場所蔵文書	1	4
P199606	備後国三谿郡雲通村 真野家文書	1	1
P199608	備後国三谿郡吉舎村 近藤家文書	1	2
P199610	広島県御調郡宇津戸村 金田家文書	1	19
P199702	防衛庁 防衛研究所戦史部所蔵資料	20	137
	合 計	74	687

3 保 存

(1) 燻蒸

9月6日から7日まで、次の古文書についてエキヒュームSによる燻蒸を実施した。

ア 山野村役場文書	5 箱
イ 守下家文書	1 箱
ウ 森家文書	19 箱
エ 広島信用金庫五十年史資料	1 点

(2) 行政文書のカビ被害と除去作業

平成 28 年 12 月 1 日、地下 1 階の第 5 書庫（行政文書庫）で、行政文書を収納した外箱（文書整理ケース）に白カビが発生しているのを職員が発見した。被害は第 5 書庫全体の半分近いスペースに及び、カビが発生、もしくはその恐れがある文書は約 20,000 冊（文書整理ケース 16,817 冊+ダンボール 627 箱、ダンボール 1 箱＝文書整理ケース 5 冊で換算すると、合計 19,952 冊）に上った。12 月 7 日に、塗装工事用の養生シート（マスキングテープ）を利用して、被害スペースを隔離するとともに、そのシートが空調の風で動いてカビが飛散するのを防ぐため、空調を停止した。空調停止の影響を見極めるため、書庫内の数か所にデータロガーを設置して、翌日から継続的に温湿度を計測したが、平成 29 年 3 月末までの間は、温度が 15～21℃、湿度が 30～50%の範囲に収まり、新たなカビの増殖はみられなかった。

一方、カビが発生した行政文書約 20,000 冊の処理方法について検討した結果、カビ被害のひどい文書から順次、職員による除菌作業を行うこととし、12 月 19 日から開始した。地下 2 階の荷解整理室内に作業用のテントを仮設し、処理対象の文書を第 5 書庫からこの部屋に運搬して、除菌作業を行った。大半の文書は、カビ被害が文書整理ケースの表面にとどまっていたため、ケースを新しいものに交換す

るか、あるいはエタノールで表面のカビを拭き取った。その際、念のために全てのケースを開いて、文書の中身にカビ被害が及んでいないかどうかを確認し、手作りの集塵機を利用してドライクリーニングを行った。中身にもカビが発生していた一部の文書は、エタノールで拭き取った上で別置き、来年度燻蒸を行うことにした。

除菌作業は、行事のある日や、出勤者の少ない日を除いて、概ね月・水・金曜日の午前中2時間を当てることにした。作業の際には、カップ、エプロン、裾カバー、靴カバー、キャップ、防塵マスク、手袋等を着用し、健康被害の防止に細心の注意を払った。作業は、12月から3月までに30回実施し、臨時職員3人を含む14人の職員（延べ266人）が従事した結果、3,697冊分（文書整理ケース2,857冊+ダンボール168箱、ダンボール1箱＝文書整理ケース5冊で換算）の処理が終了した。残る16,255冊分の文書の処理は、来年度に持ち越しとなった。

(3) 釜石市役所行政文書被災調査

2017年2月21日から3日間、国文学研究資料館の「釜石市・遠野市における住民生活基本情報に関する調査（釜石市役所行政文書被災調査）」に職員2名が参加した。

21日は、遠野市立図書館で、2016年8月の台風10号により水損した図書のレスキュー実技講習会に参加した。講習会では、被災後に冷凍保存された水損和書を「スクウェルチ法」で乾燥させる方法を学び、参加者全員で解凍した和書の乾燥作業を行った。また遠野市総合防災センター、遠野市後方支援資料館、遠野市行政文書館の見学も行った。

22日・23日は、東日本大震災で被災した釜石市の行政文書の保全活動に参加した。被災した行政文書はすでに乾燥処理を終えて旧釜石市立橋野小学校の体育館に保管されており、今回の活動では、体育館内で乾燥済みの行政文書の埃やカビを払うドライクリーニングや、傷んだファイルをフラットファイルに付け替えて糸で綴じる作業を行った。被災文書の水分量を水分計で計測して、乾燥の様子を確認する方法も見学した。

被災地でのレスキュー活動への参加は初めてだったが、参加者の多くはアーカイブズ保存・修復の専門家や被災地での経験が豊富な方々で、一緒に活動する中で現場でなければ学べないことを体験でき、被災文書への対処とともに、日常の文書管理における防災意識の重要性を再認識した調査であった。

(4) 湿式コピー

当館が収蔵する、広島県史編さん室が湿式複写機を使用して収集した複製資料には、銀鏡化によって判読できなくなっているものが少なくないため、28年度から次の複製資料について、乾式コピーまたはデジタル化による複製作成を開始した。

群番号	文書群名	冊数
P01-32	広島地方気象台所蔵文書	1
P16-1	安芸郡坂町役場所蔵文書	8
P22-1-1	廿日市市役所所蔵文書（廿日市町役場文書）	2
P22-1-4	廿日市市役所所蔵文書（平良村役場文書）	3
P22-1-5	廿日市市役所所蔵文書（宮内村役場文書）	11
P22-1-2	廿日市市役所所蔵文書（地御前村役場文書）	3
	合 計	28

4 利 用

(1) 総括表

年 度	開館日数	来館者数	内 容					利用券 発行数
	(日)	(人)	閲 覧	利用相談等	見 学	展示観覧	講座等	
平成 27 年度まで	8,029	136,302	27,637	9,424	4,701	42,471	52,057	5,865
平成 28 年 4 月	25	214	71	43	0	100	0	15
5 月	23	239	81	51	0	80	27	26
6 月	26	496	114	51	4	163	164	27
7 月	25	388	124	50	2	105	107	27
8 月	26	388	129	57	29	75	98	30
9 月	24	379	110	25	37	70	137	26
10 月	25	480	88	43	0	195	154	30
11 月	24	481	99	66	17	213	86	24
12 月	22	245	84	30	0	93	38	24
平成 29 年 1 月	22	249	83	27	0	108	31	21
2 月	23	257	67	40	0	116	34	13
3 月	26	311	80	53	0	142	36	22
計	291	4,127	1,130	536	89	1,460	912	285
合 計	8,320	140,429	28,767	9,960	4,790	43,931	52,969	6,150

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総 数 (冊)	内 訳						複写枚数(枚)
		行政文書	行政資料	図書等	開架図書	古 文 書	複製資料	
平成 27 年度まで	145,964	9,314	2,709	21,834	3,516	59,865	45,938	456,625
平成 28 年 4 月	2,443	13(6)	8	54	21	2,263	78	490(30)
5 月	805	2(20)	34	109	17	172	451	1,755(0)
6 月	588	136(0)	8	264	14	59	107	633(14)
7 月	932	13(46)	0	332	8	236	297	1,237(0)
8 月	954	120(2)	14	316	6	343	153	857(2,071)
9 月	675	116(5)	16	157	11	226	144	522(2)
10 月	470	16(7)	13	93	23	198	120	1,258(19)
11 月	733	9(62)	2	58	25	370	207	1,908(0)
12 月	898	9(0)	1	48	47	527	266	891(29)
平成 29 年 1 月	1,483	3(25)	6	104	15	1,259	71	645(127)
2 月	402	7(1)	5	62	20	231	76	1,642(2)
3 月	2,083	36(4)	1	105	21	1,851	65	635(0)
計	12,466	480(178)	108	1,702	228	7,735	2,035	12,473(2,294)
合 計	158,430	9,794	2,817	23,536	3,744	67,600	47,973	469,098

(注) 行政文書欄の()は、県職員の利用を外数で示した。複写枚数欄の()は、デジタルデータの複写申請があったデータ数を示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位：人，%)

区 分	平成 25 年度まで	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	合 計	割 合	
県 内	広島市内	2,638	107	113	140	2,998	48.8
	広島市外	1,539	58	63	67	1,727	28.1
	計	4,177	176	165	207	4,725	76.8
県 外	1,153	92	82	78	1,405	22.9	
外 国	17	2	1	0	20	0.3	
合 計	5,347	259	259	285	6,150	100	

(4) 職業別利用券発行者数

(単位：人，%)

区 分	平成 25 年度まで	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	合 計	割 合
会社員	882	45	47	40	1,014	16.5
自営業(農業を含む)	173	8	8	15	204	3.3
公務員	697	22	30	26	775	12.6
小中高校教員	161	2	8	6	177	2.9
大学教員	679	42	39	42	802	13.1
学生	709	15	21	31	776	12.6
大学院生	372	14	14	20	420	6.8
無職(不明を含む)	1,674	111	92	105	1,982	32.2
合 計	5,347	259	259	285	6,150	100

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分	平成 25 年度まで	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	合 計	割 合		
10 ～	男	57	1	0	1	59	122	2.0
	女	58	0	2	3			
20 ～	男	756	24	19	30	829	1,317	21.4
	女	436	10	17	25	488		
30 ～	男	724	31	31	19	805	962	15.6
	女	136	8	7	6	157		
40 ～	男	686	18	31	25	760	955	15.5
	女	155	13	12	15	195		
50 ～	男	597	30	34	30	691	858	14.0
	女	131	16	11	9	167		
60 ～	男	823	52	52	63	990	1,100	17.9
	女	84	10	6	10	110		
70 ～	男	625	41	33	44	743	789	12.8
	女	33	4	4	5	46		
不明	男	34	1	0	0	35	47	0.8
	女	12	0	0	0	12		
合 計	男	4,302	198	200	212	4,912	6,150	100
	女	1,045	61	59	73	1,238		

(6) 文書の貸出し（展示のみ）

- ア 広島銀行県庁支店（70周年パネル展）平成28年5月30日（月）～6月30日（木）（広島銀行「創業百年史」編集資料1点、長船友則氏収集資料2点、広島築港百年史編集委員会資料1点、行政文書1点）
- イ 広島県立歴史博物館（福山市市制施行100周年記念事業協賛 福山駅開業125周年記念企画展「ひろしま鉄道ヒストリアー蒸気機関車から新幹線まで」平成28年7月22日（金）～9月11日（日）（長船友則氏収集資料18点）
- ウ ふくやま書道美術館（特別展「福山市市制施行100周年記念協賛 寛永の三筆と江戸の書」）平成28年9月17日（土）～10月30日（日）（大内基康氏収集文書2点）
- エ 明治神宮（明治神宮外苑創建90周年記念展「描かれた明治の軌跡」）平成28年10月8日（土）～11月27日（日）（広島県備品屏風1点、行政文書1点）
- オ 凸版印刷株式会社 印刷博物館（展覧会「武士と印刷」）平成28年10月22日（土）～平成29年1月15日（日）（平賀家文書「芸備孝義伝」34点、兒玉家文書1点、高橋家文書1点）
- カ 広島県立歴史博物館（平成29年度早春の展示「ひろしまの災害と防災ー土砂災害・洪水・地震ー」平成29年1月13日（金）～3月30日（木）（行政文書1点、行政資料9点、原田家文書5点、長船友則氏収集資料2点、中垣家文書1点、岩室家文書1点、深井家文書1点、奥田氏収集文書1点、宮本家文書1点）
- キ 海外日系人協会（JICA 横浜 海外移住資料館企画展示「広島から世界へー移住の歴史と日系人の暮らしー」）平成29年3月4日（土）～5月28日（日）（行政文書5点、平賀家文書7点、芸北町役場文書1点、井上家文書1点、ほか3点）

※ その他、国際協力機構 中国国際センターの「広島県人の海外移住展」（平成28年8月9日（火）～9月11日（日））に、当館の平成27年度特別展示「広島から世界へー移住者の歴史と現在ー」で展示した写真パネル及び文字パネル16枚を貸し出した。

(7) 出版物等への掲載許可

当館収蔵資料26件（131点）について出版物等への掲載を許可した。内訳は次のとおりである。

申請者分類	件数	点数
マスコミ（新聞・テレビ等）	5	10
行政機関（公立博物館・自治体史等）	7	49
個人	4	6
出版社	3	3
その他（企業・寺社・団体等）	7	63
計	26	131

(8) レファレンスサービス

当館の受付カウンターで直接質問を受けるほか、手紙・電話・ファクス・電子メールなどの依頼を受けて、必要な情報や文書資料・文献の提供を行っている。

(1)の受付カウンターでの「利用相談」以外に、手紙・電話・ファクス・電子メールなどによる平成28年度のレファレンスサービスの総数は426件であった。

(9) ホームページのアクセス数

平成28年度のホームページの延べアクセス件数は、89,432件であった。内訳は次のとおりである。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	6,372	6,761	7,397	7,813	6,916	7,344	8,339	8,361	6,792	8,672	8,212	6,453	89,432

5 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 収蔵文書展

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島県の市町村合併	荒 木	平成 28 年 3 月 28 日 (月) ～6 月 27 日(土)	136 点	368 人
広島県の鉄道のあゆみⅡ — 県北の路線を見つめる —	西 向	平成 29 年 3 月 28 日(火) ～6 月 10 日(土)	269 点	843 人

イ 常設展（収蔵文書の紹介）

常設展では、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
中国四国地方の歴史絵はがき — 町・史跡・観光地 —	西 向	平成 28 年 7 月 4 日(月) ～10 月 1 日(土)	138 点	241 人
広島の武道 — 江戸時代の「スポーツ」 —	西 村	平成 28 年 10 月 8 日(土) ～12 月 27 日(火)	24 点	519 人
三八豪雪 — 昭和 38 年 1 月豪雪の記録 —	荒 木	平成 29 年 1 月 28 日(土) ～3 月 18 日(土)	41 点	277 人

※ 展示点数はパネル写真なども含む。展示観覧者数は展示図録の減少数をもとに数えている。

ウ 常設展（小テーマ展示）

常設展では、収蔵文書の紹介展示とは別に、説明パネルと原本を展示した。

テ ー マ	期 間	展示点数	観覧者数
広島カーブ創設期の株券と 関連資料	平成 28 年 10 月 8 日(土)～12 月 27 日(火)	10 点	519 人
古文書への招待 村方文書と武家文書	平成 29 年 1 月 28 日(土)～3 月 18 日(土)	10 点	277 人

※ 観覧者数はイの常設展（収蔵文書の紹介）と重複する。

(2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	平成 28 年 6 月 4 日(土) 10 時～12 時
会 場	県立文書館研修・会議室
講 師	荒 木 清 二 （当館主任研究員）
テ ー マ	「広島県の市町村合併」
受講者数	38 人

(3) 古文書解読講座の開催

ア 古文書解読入門講座

平成 28 年 6 月から 10 月までの第 2・第 4 土曜日(午前 10 時 00 分から午後 0 時までの 2 時間)に、60 名を対象に開催し、70%以上の出席者 54 名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	6 月 11 日	西 向	ガイドンス, 古文書解読の基礎知識
2	6 月 25 日	西 村	近世武家文書「武家諸法度」
3	7 月 9 日	〃	〃 「三次藩断絶関係文書」
4	7 月 23 日	西 向	古文書取扱講習, 文書館業務説明, 文書館見学
5	8 月 13 日	西 村	近世「年貢の収納と農民」
6	8 月 27 日	〃	近世「人別送り状と往来手形」
7	9 月 10 日	西 向	近世「広島城下商家の文書」
8	9 月 24 日	〃	近世「尾道湊の文書」
9	10 月 8 日	三 浦	近世「広島 <small>の</small> 安政地震 <small>の</small> 記録」
10	10 月 22 日	荒 木	近代「廃藩置県と武一騒動」, 修了式

イ 続古文書解読入門講座

平成 28 年 9 月から平成 29 年 3 月までの、毎月第 3 土曜日(午前 10 時 00 分から午後 0 時までの 2 時間)に、40 名を対象に開催した。5 回以上の出席者 36 名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	9 月 17 日	西 村	享保 4 年(1719), 安永 4 年(1775), 同 5 年の広島城下町「堀川町覚書」(堀川町年寄の御用留) ①在国中の藩主 ②因地打騒動 ③ 城下町の年中行事
2	10 月 15 日	〃	
3	11 月 19 日	〃	
4	12 月 17 日	西 向	延享 2 年(1745)頃成立の「広島独案内」 広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌。
5	1 月 21 日	〃	
6	2 月 18 日	〃	
7	3 月 18 日	三 浦	元治元年(1864)～慶応 2 年(1866)の長州戦争(第 1・2 次長州征伐)に関して、広島藩が領内に発令した触書類

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会(広文協との共催)

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町等の職員を対象に次のとおり実施した。

なお、平成 28 年度は行政文書と古文書の分科会方式は採らなかった。

日 時	平成 28 年 11 月 22 日(火) 10 時～15 時 15 分
場 所	情報プラザ第 1 研修室
参加者	56 名
内 容	講演 1 「古文書と地域防災計画—史料保存を巡る関係の二面性—」 日出町歴史資料館・日出町帆足萬里記念館館長 平井義人 2 「文化遺産を自然災害から守り、伝える」 京都造形芸術大学名誉教授 内田俊秀

(5) 大学等学外実習

安田女子大学「古文書学実習」の学外実習を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成 28 年 6 月 27 日 (月) 9 時 45 分～16 時 30 分		
場 所	文書館研修・会議室, 閲覧準備室		
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 高木久史・吉良史明		
	安田女子大学文学部日本文学科 3 年 14 名		
内 容	講 義		
	1 ガイダンス	主任研究員	荒 木 清 二
	2 文書館学概論	主任研究員	荒 木 清 二
	3 古文書の収集・整理・保存	主任研究員	西 向 宏 介
	4 文書館保存の現状と問題点	総括研究員	西 村 晃
	5 館内見学	主任研究員	荒 木 清 二
	6 古文書の補修と保存〈実習を含む〉	主任研究員	西 向 宏 介
		主任研究員	三 浦 豊
		嘱 託 員	下向井 祐 子
	嘱 託 員	日 高 愛 紫	
	嘱 託 員	長谷川 紫	

(6) 「広島県立文書館だより」第 41 号の発行 (平成 29 年 3 月)

	内 容		
【表紙】	学校資料の移管と収集	主任研究員	三 浦 豊
【寄稿】	広島県全域航空写真 —森林管理に利用された航空写真		
	学習院大学大学院アーカイブズ学専攻		千代田 裕子
【収蔵文書展に寄せて】			
	三江線全通への道	主任研究員	西 向 宏 介
【文書館の仕事】	受入れ古文書の整理	総括研究員	西 村 晃
		嘱 託 員	下向井 祐子
【その他】	平成 27 年度に収集した古文書		
	平成 27 年度の主なできごと		

(7) 第 11 回中国四国地区アーカイブズウィーク (6 月 1 日～7 日)

第 11 回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のとおり行事を実施した。行事の広報のためにちらしを作成した。

ア 収蔵文書展「広島県の市町村合併」平成 28 年 3 月 23 日 (月)～6 月 11 日 (土), 観覧者数 368 人 (6 月 27 日(月), まで期間延長)

イ 文書館講演会 荒木清二 (当館主任研究員) 「広島県の市町村合併」 (6 月 4 日) 受講者数 38 人

ウ 文書館書庫見学 (6 月 4 日) 参加者 4 人

エ 古文書解読入門講座 (6 月 11 日～10 月 22 日 計 10 回) 受講者 60 人

オ 平成 28 年度広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）総会
（講演）嶋田典人氏（香川県立文書館）「香川県立文書館と公文書管理条例」
参加者数 35 人

6 研究

28 年度は『広島県立文書館紀要』第 14 号の編集・刊行を予定していたが、12 月 1 日に行政文書庫でカビの発生が発見され、その対応に忙殺されたため、次年度に延期した。

7 その他

(1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）

ア 総会の開催

平成 28 年 5 月 31 日（火）13：10～15：10、県立文書館研修・会議室
講演 「香川県立文書館と公文書管理条例」
嶋田典人（香川県立文書館）
参加者 35 名

イ 役員会の開催

第 1 回 平成 28 年 5 月 31 日（火）15：30～16：30 県立文書館研修・会議室
第 2 回 平成 28 年 11 月 22 日（火）15：30～16：30 広島県情報プラザ研修室

ウ 研修会の開催

第 1 回 平成 28 年 10 月 21 日（金）13:30～16:00 県立文書館研修・会議室
テーマ 「広島県の文書管理システムについて」
講師 大西明宏（広島県総務部総務課）
参加者 24 名

第 2 回 平成 29 年 2 月 8 日（水）福山市まなびの館ローズコム 4 階小会議室 3
テーマ 「市町合併文書の整理・保存—天草アーカイブズの取り組み—」
講師 橋本竜輝（熊本県天草市立天草アーカイブズ）
現地見学 福山市歴史資料室
参加者 29 名

エ 会報（『広文協通信』）の発行

第 30 号 平成 28 年 11 月 22 日発行（嶋田典人「香川県立文書館と公文書管理条例」ほか）
第 31 号 平成 29 年 3 月 31 日発行（平井義人「古文書と地域防災計画—史料保存を巡る関係の二面性—」ほか）

(2) 施設見学受入れ（広島県文書管理又は収蔵文書に関する解説を含む）

6 月 4 日（土） 文書館講演会参加者 4 名
7 月 21 日（木） 松江市総務課 2 名
8 月 17 日（土） 広島県学校図書館協議会呉地区読書会及び交歓会 生徒・引率教員 29 名
9 月 29 日（木） 金沢大学 学生 34 人，引率教員 3 人
11 月 21 日（火） 平成 28 年度中国・四国地区文書館等職員連絡会議参加者 17 名

(3) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議

中国・四国地区文書館等職員連絡会議は、中国・四国地区にある公文書館・文書館職員の交流と情報交換を主たる目的として、毎年 1 回各県・市の持ち回りで開催している。平成 28 年度は広島県が担当

し、11月21日(火)・22日(水)の2日間、16館(機関)、26名が参加し、広島県情報プラザ第1研修室で開催した。

21日は、各館(機関)が業務改善のために実施した取組事例(オリジナルプラクティス・ベストプラクティス)を報告し合うことにより、情報の共有化を図り、各館の業務改善の参考にさせていただくことを目的に、「わが館(機関)のオリジナル・ベスト」と会議テーマを設け、各館(機関)から報告し、質疑応答を行った。各館(機関)のオリジナル・ベストは次の通りであった。

ア 収蔵資料の保存環境

- ・広島県立文書館「館内におけるIPMの実践と工夫(「書庫環境管理月報」の作成と回覧)」
- ・島根県公文書センター「収蔵庫の温度・湿度管理について」

イ 公文書、歴史公文書等の管理

- ・高松市公文書館「公文書館の紹介」
- ・徳島市 総務課「公文書管理の現状と課題」
- ・愛媛県 私学文書課「文書の保存場所を書庫別・保存年限別に電子データ化」
- ・高知県 文書情報課「書庫スペースの有効活用」
- ・香川県立文書館「公文書管理条例施行、文書館と行政機関」
- ・鳥取県立公文書館「県立公文書館在り方検討会議の設置」

ウ 情報検索システム・デジタル・アーカイブシステムの構築

- ・高知県立図書館「情報検索システムの構築」
- ・広島市公文書館「デジタル・アーカイブシステムの構築」

エ 普及啓発活動の工夫

- ・岡山県立記録資料館「開館10周年記念事業」
- ・井原市文化財センター「市民への普及啓発活動の工夫」
- ・山口県文書館「学校教員を対象とした「授業で使える文書館活用講座」の開催」

オ 他機関との連携、市民との協働

- ・徳島県立文書館「連携展示「阿波の道を歩く 芭蕉をめざした男・酒井弥蔵×現代アーティスト・大久保英治」展の開催(他機関との連携事業の一例として)」
- ・徳島県立文書館「古文書補修ボランティアの活動」
- ・倉敷市総務課歴史資料整備室「古文書の整理を大学に委託して実施」
- ・三豊市文書館「さまざまなおとろと仲良くすること」

カ 中四国各機関の資料所在情報共有の提案

- ・広島県立文書館「中四国地方に関する戦前の絵葉書(「歴史絵はがき」)の紹介展示とデジタル化の推進」
- ・山口県文書館「館蔵の「旅日記」の翻刻と情報発信」
- ・徳島県立文書館「徳島県内における南海地震に関する歴史資料の調査研究の実施」

22日は、行政文書・古文書保存管理講習会(26頁参照)に参加した。

(4) 広島県史年表

『広島県史 年表(別編I)』(広島県, 昭和59年3月)を、「政治・経済」と「社会・文化」の分類をはずして、時代別に、年月日順に配列した「年表PDF版」を作成し、ホームページへ掲載した。平成27年度に引き続き、平成28年度は「明治」(1868~1912年)を掲載した。

8 業務日誌

- 4月1日(金) 高宮郡中島村・田中家文書追加寄贈受入れ
- 4月5日(火) データロガーを第2・第3書庫, 旧消毒室, 荷解整理室に設置し, 30分間隔で温湿度を計測
- 4月8日(金) 観音書庫で現況確認(荒木・三浦)
- 4月9日(土) 奴可郡森村・松崎家文書追加寄贈受入れ(西村)
- 4月13日(水) 第1・第2書庫集密書架の照明修理(14日まで)
- 4月19日(火) 大阪市・西野榮一氏収集資料寄贈受入れ
- 4月20日(水) 佐伯郡菅沢村・守下家文書寄贈受入れ
- 4月21日(木) JICA 横浜海外移住資料館職員と海外日系人協会担当者が来館し, 同館での展示について協議
- 4月23日(土) 日本アーカイブズ学会の2016年度大会へ出席(24日まで, 東京, 荒木)
- 4月27日(水) B1書庫の前室に粘着マットを設置
- 5月13日(金) 広島市・井瀨真資料寄贈受入れ
- 5月17日(火) 白木書庫で現況確認(荒木・三浦・神原)
- 5月19日(木) 保坂裕興学習院大学教授と同大学院生の千代田裕子さんが来館し, アーカイブズ機関実習について打合せ(荒木)
- 5月23日(月) 高宮郡中島村・田中家文書追加寄贈, 安芸郡坂村・兒玉家文書寄託受入れ
- 5月31日(火) 平成28年度広文協総会と第1回役員会開催
- 6月1日(水) 第11回中国四国地区アーカイブズウィーク(7日まで)
広島銀行「創業百年史」編纂資料追加寄託
- 6月4日(土) 文書館講演会「広島県の市町村合併」開催, 希望者に書庫案内
- 6月7日(火) 文書調査員会議
- 6月9日(木) 全国公文書館長会議出席(東京, 小寺, 10日まで)
- 6月10日(金) 文書館入口の扉修理(ストッパー設置)
- 6月11日(土) 古文書解読入門講座(第1回)開講
- 6月13日(月) 書庫で除湿機の稼働開始
県庁国際課でJICA 横浜海外移住資料館・国際課と展示資料貸出しの打合せ, その後JICA 職員来館
- 6月15日(水) 文化財の虫菌害・保存対策研修会を受講(17日まで, 東京, 西向)
- 6月23日(木) 県歴史民俗資料館等連絡協議会出席(24日まで, 広島, 三浦)
観音書庫で書架を増設(24日まで)
- 6月25日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
- 6月27日(月) 安田女子大学「古文書学実習」学外実習
- 6月29日(水) 公文書管理セミナーを受講(東京, 日高)
学習院大学大学院生・千代田裕子さんの第1回アーカイブズ機関実習(30日まで)
- 7月1日(金) 県教委総務課・学校経営支援課で学校資料の保存について協力依頼(館長・荒木・三浦)
- 7月4日(月) 収蔵文書の紹介展「中国四国地方の歴史絵はがき一町・史跡・観光地」開始(10月1日まで)
- 7月5日(火) 公立校長会管理運営委員会で学校資料保存の趣旨を説明(広島経済大学立町キャンパス, 荒木・三浦)
- 7月6日(水) 高宮郡鈴張村片山家文書寄贈受入れ
- 7月9日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月11日(月) クールシェア開始(9月16日まで)
- 7月13日(水) 三次郡三次町堀田家文書所蔵者と, 三次地方史研究会会員2名が来館し, 同文書寄託受入れ
- 7月14日(木) 北部総務事務所から移管された文書を受入れ(三次, 荒木・三浦)
- 7月20日(水) 西部東厚生環境事務所から移管された文書を受入れ(東広島, 荒木・三浦)
- 7月21日(木) 松江市総務課職員2名が視察のため来館
- 7月22日(金) 当館の行政文書の一部を観音書庫へ運搬
- 7月23日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 7月26日(火) 学習院大学大学院生・千代田裕子さんの第2回アーカイブズ機関実習(28日まで)
兵庫県伊丹市上松氏収集文書寄託受入れ

- 8月3日(水) 移管された県教委文書を受領し、当館へ運搬(荒木・三浦)
- 8月8日(月) 大型除湿機を2台購入し、第5書庫へ配置
- 8月10日(水) 県庁で行政文書選別作業(22・30日, 9月2・7・13日, 10月12日, 荒木・三浦・神原)
- 8月13日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 8月17日(水) 広島県学校図書館協議会呉地区読書会及び交換会。呉関係の資料を展示
- 8月18日(木) 府中市立図書館元館長から同館での古文書解読講座について相談
- 8月19日(金) B1第4・第5書庫を清掃
- 8月23日(火) 学習院大学大学院生・千代田裕子さんの第3回アーカイブズ機関実習(26日まで)
- 8月27日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 8月29日(月) 国立公文書館「アーカイブズ研修I」を受講(9月2日まで, 三浦)
- 8月31日(月) 全史料協調査・研究委員会の公文書館機能普及セミナーに参加(山口, 西村・高夫)
- 9月5日(月) エキヒュームSにより山野村役場文書などを燻蒸(観音書庫, 7日まで)
- 9月10日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 9月14日(水) 東部農林水産事務所から移管された文書を受入れ(福山, 荒木・三浦)
『広島県史年表』のうち明治の「年表PDF版」をホームページへ掲載
- 9月15日(木) 「文書館の利便性に向けた取組～広島県史年表のWEB公開」が県庁内の「7月ベストプラクティス大賞」を受賞し、その授与式に出席(県庁知事室, 松浦・西村・荒木・西向・下向井)
- 9月16日(金) 賀茂郡広村織田家文書寄託受入れ
- 9月17日(土) 続古文書解読入門講座(第1回)開講
- 9月20日(火) 加計・井上家文書の追加寄託受入れ(10月6・14日も)
- 9月21日(水) 展示室外側扉のカギ取替え工事
- 9月23日(金) 深津郡野上村小砂家文書寄託受入れ
- 9月24日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 9月28日(水) 県庁で県教委行政文書選別作業(荒木・三浦・神原)
朝日新聞社広島総局記者が広島カーブ創設期の株券と関連文書を取材
(10月8日, 「カーブ草創期語る資料」の見出しで掲載)
- 9月29日(木) 金沢大学日本史研究室学生・教員37名が来館し、展示を見学、収蔵資料を閲覧
図書館等職員著作権実務講習会を受講(30日まで, 京都, 荒木)
- 9月30日(金) 高宮郡下中野村玉谷家文書の寄贈受入れ
- 10月3日(月) 県教委から、長期保存文書770冊を移管
- 10月4日(火) 佐伯郡津田村正木家文書の寄贈受入れ
- 10月5日(水) 台風接近のため、予定していた広文協第1回研修会を21日に延期
- 10月7日(金) 広島テレビが広島カーブ創設期の株券と関連文書を取材。夕方の報道番組「テレビ派」等で放送
- 10月8日(土) 収蔵文書の紹介展「広島の武道―江戸時代のスポーツ―」と、
常設展で広島カーブ創設期の株券と関連文書の展示を開始(12月27日まで)
古文書解読入門講座(第9回)
- 10月11日(火) 個人情報保護セミナーを受講(東京, 土井)
- 10月12日(水) NHK広島放送局がカーブ株券等の展示を取材(同日のローカルニュースで放送)
- 10月14日(金) 広島証券取引所文書の追加寄贈受入れ
- 10月15日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 10月17日(月) 広島県情報プラザ火災・防災訓練
茨城県歴史館の委託を受けた市内の業者が常陸国笠間牧野家中小野家文書のうち同県関係資料を撮影(11月1日まで断続的に撮影, 3月31日に撮影データを当館へも納入)
- 10月18日(火) 北部農林事務所から移管された文書を受入れ(庄原, 荒木)
B1第4書庫・B2旧消毒室・2F第1書庫の除湿機の稼働を停止
- 10月21日(金) 広文協第1回研修会開催
- 10月22日(土) 古文書解読入門講座(第10回)及び修了式
- 10月25日(火) 賀茂郡吉川村役場文書寄贈受入れ(東広島, 西村・荒木)

- 10月26日(水) ミュージアム I P M 研修 (I P M セミナー) 受講 (福岡、長谷川)
- 10月27日(木) 山県郡八重町美濃家文書寄贈受入れ
- 10月28日(木) 広島城下町触等下張文書寄贈受入れ
- 11月1日(火) 行政資料収集作業 (県庁書庫, 2日まで, 荒木・三浦他4名)
- 11月2日(水) 広島県下諸家数代系譜寄贈受入れ
- 11月4日(金) 沼田郡久地村栗根家文書寄託受入れ
- 11月9日(水) 浅野家家中町野家文書寄贈受入れ (京都, 三浦)
- 11月10日(木) 全史料協全国大会に出席 (11日まで, 津, 三浦)
観音書庫で書架を増設
- 11月14日(月) 国文学研究資料館アーカイブズ・カレッジ (短期コース) 受講 (19日まで, 高知, 三浦)
佐伯郡虫所山村品川家文書寄贈受入れ
- 11月16日(水) 全史料協近畿部会第135回例会に参加 (大津, 宇都)
- 11月17日(木) 文化財 I P M 実践のための研修会受講 (18日まで, 東京, 下向井)
- 11月19日(土) 続古文書解読入門講座 (第3回)
- 11月21日(月) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議を開催 (22日まで)
- 11月22日(火) 行政文書・古文書保存管理講習会と第2回広文協役員会を開催
『広文協通信』第30号発行
- 11月24日(木) 選別行政文書の箱詰め作業 (県庁, 荒木)
- 11月25日(金) 選別行政文書を観音書庫に搬入 (荒木・三浦・囑託員4名)
- 11月28日(月) 酢酸臭を発するマイクロフィルム (複製済) を廃棄するため2階倉庫からB2荷解整理室へ移動
- 11月30日(水) 毎日新聞広島支局記者が収蔵文書の紹介展を取材
(12月5日に「広島の武道原点探る」の見出しで掲載)
- 12月1日(木) 第5書庫に配架する行政文書にカビが発生していることを発見
- 12月5日(月) 第5書庫のカビについて, 業者を交えて対策を協議
- 12月12日(月) 佐伯郡栗栖村丸石家文書寄贈受入れ
- 12月14日(水) 沼田歴史散歩の会が収蔵文書紹介展を見学
行政文書のカビ除去作業について, 業者を交えて協議
- 12月16日(金) 県立神辺高校から移管された文書を受入れ (福山, 三浦)
- 12月17日(土) 続古文書解読入門講座 (第4回)
- 12月19日(月) 11月25日に観音書庫へ搬入した行政文書のカビを調査し, 除去作業
- 12月26日(月) 第5書庫行政文書のカビ除去作業開始
- 1月6日(金) 第5書庫行政文書のカビ除去作業を本格的に開始
(以後, 1月16~23日, 2月8日, 3月3・22日, 月・水・金曜日午前の2時間を作業に当てる)
- 1月17日(火) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」を受講 (19日まで, 三浦)
- 1月21日(土) 続古文書解読入門講座 (第5回)
- 1月28日(土) 収蔵文書の紹介展「三八豪雪—昭和38年1月豪雪の記録—」展開始 (3月18日まで)
- 2月1日(水) 文書整理アルバイトを雇用 (3月31日まで学生3名を雇用)
- 2月8日(水) 広文協第2回研修会 (福山, 西村・三浦・西向・日高・長谷川)
県立神辺高校から追加移管の文書を受入れ
- 2月9日(木) 移管された県教委文書と廿日市庁舎分文書を受入れ (県庁・廿日市, 荒木・三浦)
- 2月17日(金) 観音書庫へ行政文書運搬 (三浦ほか)
- 2月18日(土) 続古文書解読入門講座 (第6回)
- 2月20日(月) 岩手県釜石市等被災文書状況調査 (23日まで, 西向・下向井)
- 2月24日(金) 広島市「古林敏郎資料」寄贈受入れ
- 3月3日(金) 国際課から長期保存文書2冊移管
- 3月3日(金) 広島市高野虎市文書寄贈受入れ
- 3月4日(土) 高田郡三田村永井彌六氏収集文書追加寄託受入れ
- 3月7日(火) 観音書庫で書架を増設

県庁選別文書を段ボール詰めして、順次観音書庫に運搬（～16日）

- 3月8日(水) 石踊一則氏収集文書(198914)追加寄贈
- 3月14日(火) 酒井家文書(200610)の追加寄贈
- 3月17日(金) 『広島県立文書館だより』第41号発行
- 3月18日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)及び修了式
- 3月28日(火) 収蔵文書展「広島県の鉄道のあゆみⅡ県北の路線を見つめる」開始(6月10日まで),
展示図録発行
- 3月29日(水) NHK広島放送局が収蔵文書展を取材, ローカルニュースで放送
- 3月31日(金) 『広文協通信』第31号発行
県教委から長期保存文書6冊移管

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

昭和 62 年 法律第 115 号

最終改正 平成 11 年 法律第 161 号

(目的)

第 1 条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第 3 条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第 4 条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第 5 条 公文書館は、国立公文書館法(平成 11 年法律第 79 号)の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第 6 条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第 7 条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第 4 条第 2 項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和 24 年法律第 127 号)の一部を次のように改正する。

第 4 条第 7 号の次に次の 1 号を加える。

7 の 2 公文書館法(昭和 62 年法律第 115 号)の施行に関すること。

附 則(平成 11 年 12 月 22 日法律第 161 号)抄

(施行期日)

第 1 条 この法律は、平成 13 年 1 月 6 日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和 63 年広島県条例第 1 号)

(設置)

第 1 条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第 2 条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第 3 条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第 4 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月広島県規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号

最終改正 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

日曜日

国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損しないこと。

2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。

3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

寄付の募集

爆発物その他危険物の持ち込み

行商その他これに類する行為

宣伝その他これに類する行為

広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

(1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

(2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号に

よる亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県規則第31号)

(文書等の廃棄等)

第9条 完結文書(第7条第2項の規定により決定された保存年限が30年である完結文書(第4項において「30年保存文書」という。)を除く。)の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては総務課長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。

2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。

3 総務課長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館(以下「文書館」という。)で保存することの適否について文書館の長(以下「文書館長」という。)の審査を受けなければならない。

4 総務課長等又は主務取扱主任は、保存年限の満了した30年保存文書及び前項の審査により文書館で保存すると決定された完結文書については、それらの文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

附 則(平成24年4月1日規則第35号)抄

(経過措置)

2 この規則による施行前に主務取扱主任が決定した保存年限が長期である文書等の管理については、なお従前の例による。ただし、当該文書のうち、完結年度の翌会計年度の4月1日から起算して30年を経過する完結文書については、総務課長等又は主務取扱主任は、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとする。

5 広島県文書等管理規程（抜粋）

(平成13年広島県訓令第5号)

(文書等の廃棄等)

第43条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。

2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。

3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第11号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

＝ 利用案内 ＝

1. 開館時間

月～金曜日 9時～17時
土曜日 9時～12時

2. 休館日

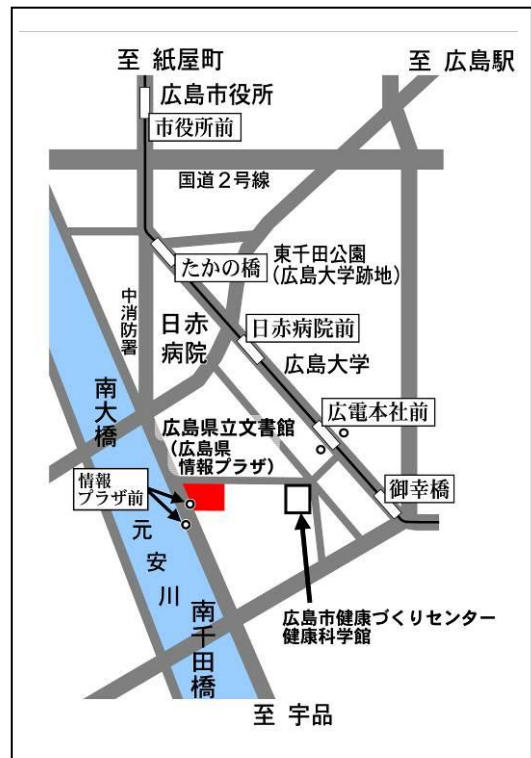
日曜日，国民の祝日・休日
年未年始（12月29日～1月3日）

3. 閲覧の仕方

- ・初めて利用される方は閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・目録やカードで必要な文書を検索し，閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。
- ・一度に利用できる文書は，5点までです。
- ・文書の検索や利用について分からないことがあればカウンターでお尋ねください。

4. 資料の複写等

- ・文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・文書の複写は，別に許可が必要です。カウンターで所定の手続をしてください。
- ・複写は，実費をいただきます。



交通 JR 広島駅から
広島港行（ベイシティ宇品経由）バス
…広島県情報プラザ前下車
広島港行（紙屋町経由）路面電車
…広電本社前下車約 500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能（有料）

広島県立文書館事業年報 第 28 号

（平成 28 年度分）

（平成 29 年 8 月発行）

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47
広島県情報プラザ内
TEL 082(245)8444
FAX 082(245)4541

広島県立文書館ホームページ : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/164/>

E メールアドレス : monjokan@pref.hiroshima.lg.jp